



平成30年11月1日(木)

# 藤 棚

第359号

狭山ヶ丘学園 学校通信

<http://www.sayamagaoka-h.ed.jp/>  
<http://www.sayamagaoka-h.ed.jp/js/>

## 隣国の名称

校長 小川義男

お隣の人口13億の大国を、英語では、People's Republic of Chinaと呼ぶ。Chinaとは、もともと瀬戸物を意味する言葉だそうである。

日本の有田の柿右衛門焼きは世界的に有名だが、この大国の景德鎮は、柿右衛門に負けないほど有名である。この世界的名器に因んで、この大国そのものをChinaと呼ぶ慣習が生まれたのであろう。

日本語に直すと、中華人民共和国となる。何とも長い。英語に習って訳せば支那となる。しかし、支那と呼んだのでは差別的な響きがあるという人もある。私などは、幼い頃から「支那料理」と、親しんでいたから、違和感がないのだが、世間一般は、どうもそうではないらしい。

そこから「中国」という呼び方が生まれた。しかし、中華人民共和国を略して呼べば、中共が正しい。しかしこれを一部の人は、共産党の「共」と受け止めやすいので、嫌う人もある。

英字新聞でもPeople's Republic of Chinaは、いかにも長いので、単にChinaと表記することが多い。それに習って私もChinaと書く事が多いのだが、評判はあまりよろしくない。

だが、台湾もその名称は、中華民国である。中国では、どちらの「中国」か判然としない。難しいものである。

話は変わるがPeople's Republic of Chinaには、選挙がない。共産党の各種の会議で、すべてが決められるから、議会、選挙は、いらぬのかも知れない。

習近平氏は偉大な指導者で、この大国全体から汚職、腐敗を追放すると豪語した。「虎も蠅も叩く」とは、その時、彼が豪語した言葉である。

私は、彼のこの試みは、必ず失敗すると思う。習近平派の内部に、汚職、腐敗が発生する可能性を否定できないからである。

汚職、腐敗を、根絶とまではいかないまでも、これをよく改善する方法はある。新聞発行の自由、テレビ、ラジオの放送、放映の自由を確立する事である。

現在のChinaでこれをやれないとすれば、権力側の汚職、腐敗は絶対的に増大する可能性があるからである。人民が、政府を恐れて物も言えないような環境の中では、権力者側の汚職、腐敗

は、絶対的に増大するものなのである。体制転覆を恐れて、国会議員の選挙や新聞発行の自由が認められない国は、長期的には必ず衰退していく。

また、この国には、もうひとつの致命的な弱点がある。都市と農村のふたつに戸籍が分けられている。農村戸籍の者は、目下の所、永久に都市戸籍に変わることができない。当然のことながら都市は豊かで、農村の生活は苦しい。ここに、莫大な所得格差がうまれているらしいのである。詳細は私にも分からないが、都市の豊かな家庭では、女中その他の使用人が 50 人もいるケースが珍しくない。日本でも、所得格差は増大して行く傾向にある。だが China における格差は、桁が違うらしいのである。

ごく豊かな指導層は、子供を Oxford や Cambridge その他外国の名門大学に子弟を送り出している。

私などに言わせると、1949 年の、毛沢東による社会主義革命とは何だったのかと、考え込んでしまいたくなる。

China 人は優秀である。その、日本語、英語等の外国語を習得する力は、驚くほど高い。彼らは、あまり母国に拘らず、世界に雄飛し、住み着いたところに定着して力量を発揮するのである。我々も、学ばなくてはなるまい。

尖閣諸島は、まぎれもなく日本の領土であるが、ここにも彼らは「主権」を主張し始めている。80 年代に、この海域に石油が埋蔵されていることが明らかになってからである。その埋蔵量は、イラクのそれに匹敵すると言われる。余程しっかりした政府でなければ、この地域の主権を維持することは難しい。

日本、中華人民共和国、この両者を、平和的、友好的に維持することは容易な問題ではない。中学生諸君、高校生諸君に、地図、地球儀を見つめながら、しっかり考えて頂きたいのである。

## 男子厨房に入るべし

厨房とは台所の意味である。男は、厨房などに入入りせず、それは聡明な女性に任せて、本務に専念せよという意味だったのであろう。確かに我が国の家庭料理の水準の高さは、男の手に余るし、女性の支援を待ちたいところである。

しかし、時代は変わった。男も厨房に入入りして女性を助け、女性に学ぶべき時代である。男子諸君も、大いに厨房に入入りして、女性を助けると共に、その賢さ、料理の水準の高さを学ぶべきである。

仕事で京都に行き、奈良で奈良漬けを買ってきた。塩漬けしたあと、胡瓜や瓜を、八回、酒の滓に漬け直すと聞いて驚いた。

美味だが、やはり糠味噌漬けの旨さには敵わない。考えて見れば酒、酒粕、味噌、醤油、私は好きになれないが酒、旨い物はすべて酵母である。糠味噌漬けもその代表だ。

男子も女性に学び、姉妹や母を助けつつ、その絶妙な味の作り方を身につけて貰いたい。

昔、厨川白村という思想家がいた。『近代の恋愛観』という名著で、高校一年の私に極めて大きな思想的影響を与えた人物である。厨が実は台所の意味だとは、後に知った。